戦爭開始以來最初

の發言

洋ド軍と漁一我では需イギ・のにた佛特更以解しの争そ力加協兩こかは選ドかイに同は別々あ恐品ギリ・で特ものににこ決てでとのはへ力観との現ぶイラッよ時恐惧にあらのリス・あ別の力加トとに製なと親特殊はのは青在とツ陽商るにるへは"く優スの・るのでにヘルは主後くも善筆にそ友確威のもが逐漸制こべら奥全諸秀の戦・ 補わ新らコ申でのわに関に其の

ヒ總統强硬决意を披瀝

は絕對不敗

爭目

標

頭

チェンバ

レン首相演説

選撃層のバー

たがその複説中戦争開始以一

目的を明確に強表次の如く

ドイツの発息性 ソ聯 アルトル

本否定するものであり、 新子戦の技がわれるなを かれるなでわれわれれるまでわれわれれるまでわれるまでわれわれれるまでわれわれれれるまでわれれれれればならぬ 中立関であり、第極の勝 であらり、第極の勝 の大変変事件の際に強立 へン爆変事件の際に発は 大流に一生を得た、これ

は神が我とともにあるといれています。 現在のドイツは 軍事的にも政治的にも絶 が、諸君はドイツの勝 が、諸君はドイツの勝 である、現在のドイツは である、現在のドイツは である。 現在のドイツは

を可決したことは注目されて、 なが活動範囲とかれて、 を可決してビルマとならびに を可決したことは遺歴であるがに、 なって関係の興論を無限を加へ なったことは遺歴であるがに、 を可決した、 を可決した。 を可決した。 を可決したとは立地であるがに を可決した。 を可決した。 を可決した。 を可決した。 をの決議を探護した。 をの決議を経過した。 をのは、 をのがに、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 をのは、 との決議を必要がないる。 をのは、 をのは、 との決議を必要がないる。 をのは、 との決議を必要がなる。 をのは、 との決議を必要がなる。 をのは、 との決議を必要がないない。 をのは、 との決議を必要がないる。 をのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのは、 とのがに、 とのがに、 とのがないないないないない。 とのは、 とのは、

マ下院は趨勢多敷をもつて ・ 十三日夜開かれたビル

英の態度に

にある今次大戦に新展閉への向背と相俟つて膠着状態

脚行爲は當分量機されない が、自主獨往の力を持たな が、自主獨往の力を持たな が、自主獨往の力を持たな が、自主獨往の力を持たな が、自主獨往の力を持たな が、自主獨往の力を持たな

戦闘とバルとしていせんとして

東南歐諸國の新情勢打診

徐駐伊公使歸國談

日滿

に好意

がこの複雑怪奇を極める東で非常な注目を惹いてゐる

ある談

野識を否認し「本格的な戦 を不可恢復説とと總統の下 る米関の和平使節派遣に伴 ふ平和恢復説とと總統の下

しい活況を呈し本會議。

が職算案の送附を受験院は

第二、四半期、圓資金については四月以降六月次間で審議の結果、爲春計書

たので日本側と具権的 一、四半期、圓査金につ に圓資金調達計畫につ に個資金調達計畫につ に関係各機關との 本のに関係各機關との で日本側と根本方針の打 に関係各機關との で四半期、圓査金につ に関係の計畫が決勝で合め がては四月以降六月迄 いては四月以降六月迄 いては四月以降六月迄 ので日本側と具體的 を記さるめ に関係を機関との で日本側と具體的 で日本側と具體的

では、 なな。 なな。 の数 の なる。 發行 10 8 % -97 CAA 二一十一 門門 東京東 十十十 議覧銀門 肛門病科 留神居島田路

ぶ結を

E

百萬圓の新京酪農會社陣痛

地を選び一千頭の乳牛を飼むとれより生産する牛乳丸に供給せんとするもので民に共地選定も終り解氷を使って第一個五百頭の乳牛を飼が入地すると聞く、この計

地質。好創立

限公司で、法人格及本店所在地で、資本金五百萬圓(筆典に設く)、資本金五百萬圓(筆典の共同和界に設す。

關屋副市長の描く大理想

衆議院懲罰

圓資金¹ 圓貧 分計畫案決定 圓程 **走** 青木司 合打上車長

日の日滿連絡機(座席なき

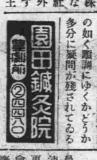
新協定成立

"め品ウ政スつ戦に

おしこれが事實とすればノ を被ることとなり、同令發 を被ることとなり、同令發 を被ることとなり、同令發 イツ通商代表も過般來オス に成功して最近歸國した と報ぜられてゐる。なほド はに成功して最近歸國した

昭和十三年勝頭滿菜總裁として國都入りした鮎川義介上で國都入りした鮎川義介氏が新聞記者を通じて市民に放つた 第一 整 は『一大牧場を作つて一本三銭位の牛乳を作つて一本三銭位の牛乳

たものだ、一方これと 牛乳薫を少からず落勝 とやらでこの夢のや



多分に凝開が残されてあるので特質行に移されてあるので特質の対でなき限り質現するであらうが、野菜貯蔵會社であらうが、野菜貯蔵會社であららが、野菜貯蔵會社である。

「東京國通」衆議院懲罰委員會は二十四日の委員會の 連記錄が出來るのを俟つて 更に來る世七日第九回委員 般の資料を參考として事實 終委員會を開いて討論探決

火保統制

0

調整措置決定

一社一代理店制は延期

(高) は (高)

上野長官 一行時中 十日から約の底を織けつ」あつた星野長官性鑑行養務司長を帯の底を織けつ」あつた星野長官性鑑行養務司長を帯の底を織けつ」あつた星野長官性鑑行養務司長を帯で今更の如く應動と象敬の心を新にした、間島省下の日滿軍野士を慰問したが、地形の極めて不便の處で日夜奮闘する勇士の勞苦を目の違りにみて今更の如く應動と象敬の心を新にした、間島省方面に於て暴威を選うしてかたが非常な適らです。 古がで自分も亦他處ごとなる表情である。この方面は熱別の産業要衝地の首位となるところとでかく消費が護歩して行くことこそ産業開養への方面は強力強い前奏曲となるものであらう「倉銭は新京降」を表している。

價格改定公布

糧穀買入れ

十一時四十分新京驛着のそれで歸京、一行中十五名は入で歸京、一行中十五名は入で歸京、一行中十五名は入で師、奉天方面に下車、新京驛着のぞ

「新京驛着の一行」

興安東省に

開拓農民進出

明年度五千月入植

後雄氏全部の重任を決定 一次は出五日午後一時、 一次に於て株主總督を開催しては出五日午後一時表の 保証氏以下取締役・ 指義の 保証氏とて株主總督を開催した。 「一次では出五日午後一時、 第二年を 一次では出五日午後一時、 第二年を 一次では出る。 一次では出る。 一次では、 一がでは、 一ができた。 一がでは、 一がでを、 一がでは、

一、官廳、特殊及び一、官廳、特殊及び一、官廳、特殊別の大災の火災動産」を保護業者を受業を上、大災の火災動産、不動産社を保護等者を受業を上、大災の大災動産等の代理所有ので、大災動産等の代理方面的の代理方面的の代理方面的の代理方面的の代理方面的の代理方面的の代理方面的企業者で、大災動産等の代理方面的の代理方面的企業者で、大災動産等の代理方面的企業者で、大災動産等の代理方面的企業者で、大災動産等の代理方面的企業者で、大災動産等の代理方面的企業者で、大災動産等のの代理方面的企業者で、大災動産等ののでは、大災力量を表現のである。

本日韓国

秘密を發く

この事變を深く認識とよ

るば空識はシ

大の年の前半期では日本が勝いたとでの前半期に支那がよことで関する。これによれば日支戦の中には多分に戦時である、これによれば日支戦の中には多分に戦時である、これによれば日支戦の中には多分に戦時での前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。とでは一年の前半期では日本が勝いた。

一きを辿るといふにある。一きを辿るといふにある。一きに彼等は支那の軍事能力を不當に見総る癖がある。

断の迫害を受け遂に敗滅の が日本は國際憎まれ者で不 が日本は國際憎まれ者で不

那の陣容大いに整ひ後半期 を支援説を宣傳させて支那人 を出ふのである、更に國際 を出るである、更に國際 を対象を宣傳させて支那人

は「支那を援けるよりは、 日本の壓迫が捷徑だ」と調 會で放言し、英國議會の空 領者に對しても拍手を浸る 有様で援支排日の態度は日 一日と甚しくなつた。佛に 於ではブルム(過太人)内 於ではブルム(過太人)内 がではブルム(過太人)内 がではブルム(過太人)内 がではブルム(過太人)内 を可がまる。 を可がまる。 を可がまる。 を可がまる。 をではずれる。 のがまる。 のがな。 のが

は固より首相チェン である、されば駐支ヒ ある、されば駐支ヒ ある、されば駐支ヒ ある、されば駐支ヒ

海軍論功行賞

一、中央政府の强制命令に 基く共産軍の「退要求は これを容認せず これを容認せず これを容認せず

或は解散せしむべし

を原則的に入租せしめる一、関共兩軍の命令権は双一、関共兩軍の命令権は双

功五旭六

(愛媛県)

旭五

少佐

(大阪市) 電人

今村 松

修

同機關中尉

(神奈川縣)

同

(秋田縣)

旭同六

(千葉縣)

功六旭七 明新字特務少尉 岡本 亮

中央本部輔導部 李

(東京市)

动五旭五

(鹿兒島縣)

同

(佐賀縣) 一

旭四

同

中佐

(熊木市)

(新潟縣)

(佐賀縣)

同

同機關大尉

(佐賀縣)

同機關特務少尉 川合 常吉 (山形縣)

(=)

に檢索、反戰分子も發砲して反抗するなど大混亂を呈し流言寧盡風れ飛び重慶の人心は極度に動擒しつゝ隊、特務大隊、軍法處、警衛隊、憲兵隊、警察保安大隊などの一萬五千の兵力を動員と重慶各區を個別的に大彈壓を下すべくまづ一月卅日軍政機關内より計餘名を檢舉すると共に二月九日には衛戍司令劉峙はこれによれば反戰大同盟參加者は二千名を超ゆる實情にあるといはれる、これがため重慶衛戍司令劉峙はこれる反戰運動は次第に熾んとなり、いまや港行運動時代より一歩進んで表面化した、確實なる筋よりの情報 あるといはれる 南京廿五日發國通】重慶政府必死の隱立

全面的破局へ導へ 黄河々畔地區で大決戦か

大、 「し中共黨員の干渉を許さ」立を見るに至りこの會談は と軍を第二戦區割令官の を得た後質施すべし を事を第二戦區割令官の を得た後質施すべし に映西省内各縣區政府に對 と主張し全面的に意見の對 能すべし と表現し全面的に意見の對 と中共黨員の干渉を許さ と主張し全面的に意見の對 を得た後質施すべし は に映西省内各縣區政府に對 と主張し全面的に意見の對 を得た後質施すべし は に映西省内各縣區政府に對 と主張し全面的に意見の對 を得た後質施すべし は に対している。 土軍大動員 開 始

東方國共の軋轢に一層拍車をかける結果となり間錫山は遠に断乎最後の決意を固め山西省内の麾下全軍に黨共の厳命を設すると同時に二月上旬直轄九ヶ師を映西省に派遣、黨共の職線を擴大したかかる相剋の激化に大したかかる相剋の激化に大したかかる相剋の激化に大したかかる相剋の激化に大したかかる相剋の激化に大したかかる相剋の激化に大したかかる相対の激化に大したかかる相対の激化に対している。 選択せる重慶政権はこれが、 調停のため急遽馮玉祥に出 功五旭六 同

同同 同同

んでゐる中央關係左の如し など百四十一名の多数に及長以下機關要員の轉出轉補 中央本部輔導科主任部員

(東京國通) 警藤隆夫氏の は同氏の演説は八紅一字の は同氏の演説は八紅一字の は同氏の演説は八紅一字の 大精神を否認し、聖戦の目 的を侮辱し皇軍十萬の英靈 を置渡するものであるとの を登譲に於てこれを を注観してゐる、而して陸 を注観してゐる、而して陸 を注観してゐる、而して陸 を注観してゐる、而して陸 國の聖戰目的の完遂に對す談會は同氏を嚴罰に處し我 **罰が登院停止程度の輕きにきであり、從つて同氏の懲** る獅乎たる決意を

部員部川地區本部辦事 齋藤氏徵 陸軍側の關心 怒罰

(一町森永) 街中1夕

決定如何により重大決意 長 部員 潭 被 山 中央本部總務部弘報科辦中央本部總務部弘報科辦 市本部 指導 科主

帝李天省四平街地區本部地 方指導科基 中央本部輔導游辦事部員 三輪 武雄 帝奉天省昌屬縣本部指導科 命奉天市本部指導科辦事中央本部輔導部動員科辦事部員 中央練成所輔導部員

同同同 協和會第二次異 (岐阜縣) (石川縣) 功六旭七 轉出、轉補

(福島縣)

動

氏兩月若・津下

百五十七名

佐藤政二郎

中央本部企畫局主任部員

超六 同機關特務少尉 野田 秀一

命吉林省前郭旗本部事務取

旭五 同機關特務中尉 高田 善次

命吉林地區木部都市指導科率公隊班長蒙吉林省木部指導科率公隊班長 中央木部輔導部訓練科辦

中央本部を中心とする組織中の大本語を中心とする組織に 部面たる縣族市本部の事務 次異動を發表した、今回の お面の第一次異動を断行し 部面の第一次異動を断行し 音林市本都辦事喊託 命中央本部動員科辦事 命中央本部動員科辦事 為中央本部辦事部員 養縣本部辦事部員 養縣本部辦事部員 一期崎行雄 一期崎行雄 復縣本部事務長部員 山路 德縣 山路 德縣

一、英佛近東軍總司令官ウェーが、英佛近東軍總司令官ウェーカサスのバイ有名なコーカサスのバイーを活躍をして有名なコーカサスのバイーを活躍をしても出が連日燈火管制をからしばじめたこと 命總務部被書 中央練成所教務主任部員 中央本部企畫局主任 製樹縣本部事務長部員 中工 辛男 中工 辛男 中工 辛男 彰武縣本部鄉籍部經理科辦

聯國境地方に兵力集中

事 命中央本部實踐部組織科辨 武男 事中央本部總務部人事科辨 事中央本部總務部弘報科辦

育都本部辦事部員 命中央本部總務部弘報科辦 岫巖縣本部事務長代理部

命中央本部實踐科辦事 預江省本部辦事囑託 坂本 賢一 命中央本部總務部經理科辨

功四旭四 中佐

(鹿兒島市)

功四旭三

(廣島縣)

海軍大佐

(徳島市) 淡

同

同

は、急遽資金募集のために海外に渡航するやその後を追うてアーノルド(種太人)が出し實業家として上海の政界を左右し實業家として世界各國のである、彼の渡航は世界の政界を左右に踏太の構益を擴大した男である、彼の渡航は世界の対象を決するにあったこと火を踏るとりも明かでその當面の

へる意思あることを

大学 後 宜を供するの外盛んに虚報を連設して世界の判断を誤らせ出して世界の判断を誤らせた、既にして支那の敗形全た、既にして支那の敗形全た、既にして支那の敗形全た、既にして支那の敗形全

等波丸竣工 ・ 関連が表示であた東亜海運株 ・ 大きを急いであた東亜海運株 ・ 大きの社の新造客貨船事波丸 ・ 大きの社のが造客貨船事波丸 ・ 大きの上の上の ・ 大きの上の ・ 大きの上の ・ 大きの ・ 大きの

時借駄即ち軍査なるは三尺への借駄だと辯明したが戦 英蘭銀行頭取モ 常時佛國首相ブ になった、夫れよりも尚支 那人をして列國の同情我に の望みを政府につながしむ るに至つた、然り而してこ の際特筆大書せればならぬ ことがある、是非記憶せれ ばならぬ一大事がある、ヴ 品購入が容易 一寸蘇生した、

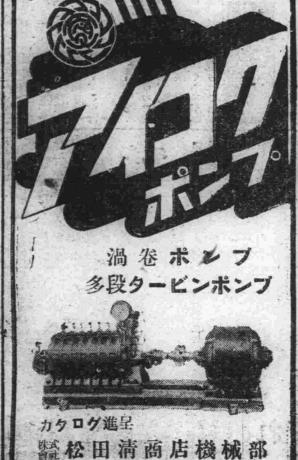
中央本部經理科主任部員 四億四千五百餘萬圓、內 の國債所有額八十三億餘 圏で、これに對し金融機関 【東京國通】 百八十四億國債總額 他の民間所有額 大職省では











發路

電話 (2) 2509 . 3403 本支店奉天·大連·哈爾賀·京城·大阪

一〇九號

込めなかつた關係か、幾 関の初めての陰驗で係員 関の初めての陰驗で係員 が充分のみ が一般で係員

市民の協工

同會は明治四十年茫漠たる

ちがあるやも知れず、なる 数は日とてあるが或は手落

誘ひ合せての出席が希

七日午後正六時

も盛會を豫想されてゐる。一世も出席すれば婦人連

匂ひこぼれる髪

跨らしい髪!

電話 (巻 業)

五七七七 八五五五 九七七七 〇六八七

(總務・經理)

回長春會

を 中 本二・

一年)

多數出席を希望

餘

地

(E)

れた西飛行場である、暗黒比魔は市の申心をくつと離と云ぶ爆音が近づいて来た

整て「どうも耳が變だよ」 と言ひ乍ら關屋、田村兩副 に三十五日際護訓練最後の夜 一十五日際護訓練最後の夜 一十五日際護訓練最後の夜

關屋副統監

進歩が認められる、部分 を思つても飛行機に乗る と思つても飛行機に乗る と配っても飛行機に乗る とで完全さか良く判る、 とで完全だかられる、部分

は過去の機験に離れ 於ける電火の處置に 整戒、空襲の意火行

接間に落ちついた所で當夜た、此の結果は如何にと應

此の

空か

ら監

視

隊

(兩 談 副

尻か

さず

かな南機翼の

(日曜月)

後敵の最

空襲

6

H

0

毒訓練

籫

111

百貨店前の演

習

警察官

は

か

見

3

國都の

警戒下

屁

場の佐藤(派)署長咸想

識

に

練を顧み如何に見、如何に老 三日間に亘る訓練期間中興 成に當り一般市民の避難 大いで午後三時五十八分 マスいで午後三時五十八分

東雲山前目域の大通りに 東雲山前目域の大通りに 東雲山前目域の大通りに 東雲山前目域の大通りに 東雲山前目域の大通りに 大時二十五分の二回に重 大空を三周の後物を追って と空を三周の後物を追って 大空を三周の後物を追って とって敵機は悪の底に沈 とってといい。空 大空を三周の後物を追って とってといい。空

護

h

固

訓練財験

熱誠感謝 區町幹部

0)

原中央通署長

務に當つて熱心の気がいが、これ等の表

奮闘して見れる祭補助員各位の

を思いています。 一般を表しています。 一般を表しています。 一般を表しています。 一般を表しています。 一般では、 一をは、 一を

吉野町公設小賣市場

薯蒡菜(二斤)

十十十 四三八 錢錢錢

劳栄 22

丘丘

十十八五

一月十六日より二十九日まで

賈

廣

居數名入夢 場所 品名

右の

食糧

電話②赀

一二一番八三八番

武

仕:

滿人街良好 聞四道街署長

無誘導は市民は勿論指導れてゐたのは避難交通整れてゐたのは避難交通整

も初日は完全な成績で やる方 もやられ

募集人員 第二學年

料亭目十四

二五〇七番

試驗科目

ンタン失火

倒れるまで

柄を同し

不完全から損害約二千圓と から發火、ボーイ部屋を焼 から發火、ボーイ部屋を焼 がら投所の出動で三時 で三時に立らんとしたが祝 がらない。ボーイ部屋を焼 がらない。ボーイ部屋を焼

輪兩補助員美談

就監以下を感激させて 大震談が統監部まで開えなくも警護指導員二氏なくも警護指導員二氏ない、ここには ないまで開え

本村議氏息機三郎氏は病氣 本村議氏息機三郎氏は病氣 加療中の處薬石敷なく二十 百年後四時祝町西本願寺で 古子後四時祝町西本願寺で 在

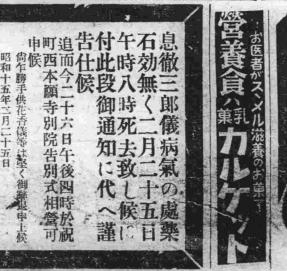
新京特別市大經路電二、四一三五

ふ(山六日)

かその一人で、同氏は警工務所員占賀正男〈二六〉

● 青年學校第二回武道大會 ● 新年學校第二回武道大會 ● 大局校講堂午前九時 ● 大局校講堂子前九時 ● 大協和會首都本部 ● 大協和會首都本部 ● 大協和會首都本部

新京八島通三五番地ノ三左記 滿洲特殊製紙株式會社





あが詳細に検討してみ4 動は概して良好と見てみ 順天支部管内の訓練諸行

れる行

世界でありた。 一定 関正男、興安大路今間正 関正男、興安大路今間正 関正男、興安大路今間正 一定 関立男、興安大路今間 一定 関立男、興安大路今間 一定 関立男、興安大路今間 一定 関立男、興安大路今間 一定 関立男、興安大路今間 一定 関立のである。 を登録して、 を登録して、 を受験をであり、 の人達である。又を襲管制と とすべた。 をであるがありを混同 での人達であるがありを混同 での人達であるがありた。 を受けて を変して、 を変し、 を変し、 を変し、 を変して を変して を変して、 を変して、 を変して、 を変して、 を変し

郭 指導部意見打診

和た街に還つた、たほ講評はけぶ二十六日午前十時より國防會館に於て行び、引瀆き司所で測束も暮りこ五分防衛令解除を告けるサイレンと共に意義深い訓練最後の幕は下され緊張一色に包まれた國都は再び平五分防衛令解除を告けるサイレンと共に意義深い訓練最後の幕は下され緊張一色に包まれた國都は再び平湖線に貴重な體驗を積み文字通り備へある市民の力で國都の護り磐石なるを誇つたが、二十五日午後十時標」は以來三日間に亘つて敵棲襲撃の假想下に鐵壁の布陣は嚴然たる偉力を發揮しその間幾多興へられた。 賭塞下に於ける訓練といぶ幾多の課題を含む全滿最初の試みとして注視裡に展開された「國都冬季警護訓酪塞下に於ける訓練といぶ幾多の課題を含む全滿最初の試みとして注視裡に展開された「國都冬季警護訓酪室下に於ける訓練といぶ幾多の課題を含む全滿最初の試みとして注視裡に展開された「國都冬季警護訓酪室下に於ける訓練といぶ幾多の課題を含む全滿最初の試みとして注視裡に展開された「國都冬季警護訓 め来京した全満各都市の見厚團並に關係者の座談會を開催する

補助員消毒作業に

300



田村副太郎 市社であないと思ふ、之が 今度の上空観察で感じた 事だ、高度を變へて色々 な角度から見たが此の必 要は態よ痛感される、兎 医は感よ痛感される。

獨身寮

燈

管

依然と

何處に一調

查乘

終った原語を守る事が新京の全市 でもゆるがせにしてはなった。 に念を入れて質ひたい をに念を入れて質ひたい を記憶を表れて質ひたい を記憶を表れて質ひたい を記憶を表れて質なたい を記憶を表れて質なたい を記憶を表れて質なたい

因に開合せは長春會事務所

グロにと

それは

金鶴が

木

江見澤喜造

類・き・天・け・ の・ ふ・ 温・ふ・氣・の・

後曇り

VANCO'

名聲は 良品を語る 萬古 常萬

鹿兒島の卷

0

(日曜月)

體に改善するとが出來ます。かは高まり、風邪引き易い、結構の貴重成分を豐富に補給しますが

風邪引き易い、結核に罹り豊富に補給しますから、榮

であい、結核に罹り易い臓弱性を健康 無機質、液勢解消素グルタチオン等

たつ築養の取入口の胃脇を強化して、食慾を旺盛に先つ築養の取入口の胃脇を強化して、食慾を旺盛に先つ築養の取入口の胃脇を強化して、食慾を旺盛に

かとうな

人口の胃臓を強化して、食慾を旺盛にする一つれば、其の特長とする細胞原形質賦活作用で、上に最も重要な條件ですが、若素へわか

食慾を旺盛にする一

بر ع ا

b

養を充實させる

抵抗力を高め



五 (東京) 經濟市況 (東京) 經濟市 (東京) 經濟市

物としては大島のハーサ、ガジュマル等がカウ、ボジュマル等がカロマッ、尾久杉等がカロマッ、尾久杉等がカロマッ、尾

世 (東東京) 経済市況 (東京) 経済市況 (東京) 経済市況 (東京) 経済市況 (東京) 経済市況 (本天) 家庭の (本天) 家庭の (新京) 建國體操 (本天) 幼兒の (本天) が見した (本天) 家庭の (新京) 建國體操 (本天) が見の (本天) 家庭の (新京) 建國體操 (本天) か見の (新京) 建國體操 (本天) か見の (新京) といって (本天) が見い。 (新京) は、経済市況 (本天) が見い。 (新京) は、経済市況

多い地方である、一年平均 多い地方である、一年平均 領温は鹿兒島十六七度、降 領温は鹿兒島十六七度、降 である夏 がの候はよく颱風の通路に あたりその被害は年々少く 思し、その南には白鹿岳北部は靈峰霧島火山群が 一郡に分たれてゐる、 とする郡山があり西邊 節風と黒潮とに特 五パーセントは島で 部とからなり面積は で、三二平方粁その で、三二平方粁をの で、こ二平方粁をの で、こ二平方粁をの で、こ二平方粁をの

組 大、三九、(東京) 時報、ニカ、三九、(東京) 時報、ニュース (東京) 時報、ニュース 解説 (東京) 時報、ニュース 解説 (東京) 時報、ニー〇、四〇(哈爾濱) 北浦 (南南濱) 北浦 九 000 新加六京丁日 二十七)鹿 放送局】 「月曜日」

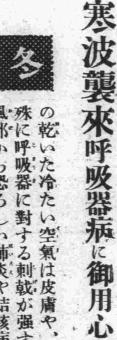
WAKAMOTO (海外一般發資名)



價低 廉

粉末二七〇瓦 四國九十級 一千歲 五 一 數粉末九 〇 瓦 一 國六十級 一日僅か數銭





本の乾いた冷たい空氣は皮膚や、粘膜を高める事が削まりも大切です。 実等の成分の補給が充分しい肺炎や結核病を誘する事が必要ですが、若素のかもとを服用すれば 事が必要ですが、若素のかもとを服用すれば 事が必要ですが、若素のかもとを服用すれば すが高まりますから弱い呼吸器粘膜も強化されて寒さに負けぬ體質を創る事が出来ます。 本れにはビタミンや酵素を澤山に攝取する 大切です。 はでする 本れにはビタミンや酵素を澤山に攝取する はでする はでする なって多の保健 なって多の保健 なってきる。 はでする はでする なってきる。 はでする はで







宋松接骨院中央通り 敕正四月東明

今辨慶整母院 ほねつ 滿鉄病院東正門前

大和運輸公司

19年3年3年3年3日 クに供る

新集 B・講人 東中女給事務員ポーイ其他 男女の職業紹介 京集 B・講人

電3-5243

みどり茶園



融金及話電價 密秘期長・時即融金 るあ用信も最は酵相綱の話電入

古光堂療院 灸



試製囊

園壽雅 (前座春長) 町野吉京新 番一二六五(3)話電

鶷 電③五八六 **肋膜炎**、 神 經







